

モニタリング結果報告書

施設名 : 県立津久井湖城山公園

指定管理者 : (財) 神奈川県公園協会

施設所管課 (事務所名) : 厚木土木事務所津久井治水センター工務課公園班

(平成22年度 下半期)

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

| 報告月 | 受理日 | 確認通知日 | 備考 (確認事項等) |
|-----|--------|--------|---------------------------------|
| 10月 | 11月10日 | 11月22日 | 現地確認・月報等で概ね良好に業務が行われていることを確認した。 |
| 11月 | 12月10日 | 12月15日 | 現地確認・月報等で概ね良好に業務が行われていることを確認した。 |
| 12月 | 1月11日 | 1月19日 | 現地確認・月報等で概ね良好に業務が行われていることを確認した。 |
| 1月 | 2月10日 | 2月18日 | 現地確認・月報等で概ね良好に業務が行われていることを確認した。 |
| 2月 | 3月10日 | 3月15日 | 現地確認・月報等で概ね良好に業務が行われていることを確認した。 |
| 3月 | 4月11日 | 4月19日 | 現地確認・月報等で概ね良好に業務が行われていることを確認した。 |

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A : 提案を上回る **B : 提案どおり** C : 提案を下回る

(2) 実施状況等

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。

< 提案内容の概要 >

「歴史と自然資源を活かし、地域の誇りを育む公園づくり」を総合的な管理運営方針に掲げ、実現に向け、具体的な事業を提案した。

① 季節に合わせた事業として「桜ライトアップ」や「ルピナスまつり」を実施し、花の苑地や水の苑地における利用増と地域振興を図る。

② 地域振興としての取組みを進めるため、花の苑地において「つくい逸店市」事業を定期的に実施し利用増を図る。

③ 地域の元気に向けての新たな取り組みとして、地元の方やボランティア団体との協働により、地域振興、子育て支援等につながる事業を吟味、調整のうえ実施。

< 実施状況 >

① 昨年に引き続き「イルミネーション」について、地域の実行委員会に参加、実施。LEDライトを増設、対岸の水の苑地のイルミネーションについても充実させた。

② 昨年度に引き続き、「津久井逸店昼市」事業を地元商工会と実施。公園利用PRを兼ねたブースの出店をした。

③ 地元商工会主催の商品開発に協力。津久井城シリーズとして22年度には新たに8商品が開発された。また、地元の婦人会を主とする地域の協力で開催される「ふるさと知らせ隊」については「森の音楽会」で実施（お焼き作り体験）、来園者に好評であった。未就園児を対象にした「みんなおいでよ！公園であそぼ！」「うたうたげ」を開催し、子育て支援を行った。

< 提案内容の概要（維持管理） >

草地管理において、園内全域の景観を保つために、希少植物に配慮しつつ計画的な機械除草業務の実施と、3地区に分かれる園内をご利用いただくお客様が回遊して楽しめる景観づくりとして特色ある花壇作りの実施を提案した。

< 実施状況（維持管理） >

草地管理に関しては、特に機械除草業務について見直しを行った。防犯上、妨げにならない箇所については、機械での全面除草を行わず、植物等の成長に配慮した手刈りでの除草を心がけたため、計画数量に対して実績が少なくなっている。

特色ある花壇作りをするために、花壇計画を策定し、計画に沿って花の植栽を行った。今夏は異常気象で暑い日が続く、植栽花については枯れてしまう物も多かったが、頻りに灌水を行う等、来園者に楽しんでもらうための管理をした。

3 収支状況 (単位：千円) 注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

| | 収入額 | | | 支出額 | 収支差額 |
|-------------|---------|-------------------|-------|---------|--------|
| | 指定管理料 | 利用料金 (前年同月料金額) | その他収入 | | |
| 年間予算額 | 128,000 | 128,000 | | 128,000 | 0 |
| 上半期計 (a) | 64,015 | 64,015 | () | 65,741 | -1,726 |
| 下半期計 (b) | 63,985 | 63,985 | () | 62,137 | 1,848 |
| 10月 | 10,040 | 10,040 | () | 10,106 | -66 |
| 11月 | 10,523 | 10,523 | () | 11,049 | -526 |
| 12月 | 14,733 | 14,733 | () | 14,259 | 474 |
| 1月 | 9,129 | 9,129 | () | 8,053 | 1,076 |
| 2月 | 9,539 | 9,539 | () | 6,965 | 2,574 |
| 3月 | 10,021 | 10,021 | () | 11,705 | -1,684 |
| 合計 (a+b) | 128,000 | 128,000 | | 127,878 | 122 |

- 1 指定管理者の収入を記載する(県の収入である「使用料」は含まない)。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

植物管理を良好な状態に保つため、後期分の植物管理を前倒ししたので、前期では収支がマイナスとなったが、年間を通じてほぼ計画通りとなった。

(今期に行った資本的な収入及び支出の状況)

| | 内容 | 金額(千円) |
|--------|------|--------|
| 収入の状況 | 該当なし | |
| 支出の状況 | 該当なし | |
| 積立等の状況 | | (期首) |
| | | (期末) |

- 収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容(施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等)、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

| | 利用者数 | 前年同月利用者数 | 前年対比増減率 |
|----------|----------|----------|---------|
| 上半期計 (a) | 266,353人 | 337,827人 | △21.2% |
| 下半期計 (b) | 229,362人 | 231,461人 | △0.9% |
| 10月 | 36,537人 | 43,319人 | △15.7% |
| 11月 | 47,435人 | 43,320人 | 9.5% |
| 12月 | 36,386人 | 37,949人 | △4.1% |
| 1月 | 36,937人 | 37,220人 | △0.8% |
| 2月 | 33,728人 | 31,728人 | 6.3% |
| 3月 | 38,339人 | 37,925人 | 1.1% |
| 合計(a+b) | 495,715人 | 569,288人 | △12.9% |

利用状況に関する意見等

半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。

22年4月より、実数に近づけるためにカウント方法を変更した。
根小屋地区の利用が増加しているため、駐車場が満車状態になることが多かった。

5 苦情・要望等の状況

(施設受付分)

| 報告月 | 口頭 | | 文書 | | | 合計 |
|-----|----|----|----|-----|-------|----|
| | 対面 | 電話 | 手紙 | メール | アンケート | |
| 10月 | 1 | | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 11月 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 12月 | 4 | | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 1月 | | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2月 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 3月 | | | 0 | 0 | 0 | 0 |

(施設所管課受付分)

| 報告月 | 口頭 | 文書 | 合計 |
|-----|----|----|----|
| 10月 | 0 | 0 | 0 |
| 11月 | 0 | 0 | 0 |
| 12月 | 0 | 0 | 0 |
| 1月 | 0 | 0 | 0 |
| 2月 | 0 | 0 | 0 |
| 3月 | 0 | 0 | 0 |

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。

| 分野 | 概要 | 対応状況 |
|-------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 施設・設備 | 隣接地間際までイノシシが出ている。対策を講じてほしい。 | 関係機関との調整、有効な対策が無いことを説明して、納得いただいた。 |
| | 工事終了箇所（牢屋の沢下流）、従来あった道を通行可能にしてほしい。 | 転落防護柵など安全対策を施し、通行可能とした。 |
| | 積雪で、隣接地に竹が倒れてきた。 | 竹を伐採。周辺の危険な竹についても伐採をした。 |
| | ロードバイク用のスタンドを設置してほしい。 | 他公園の物を参考に、簡易な物を作成、設置した。 |
| 職員対応 | | |
| 事業内容 | | |
| その他 | | |

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

| 発生日 | 概要・対応状況等 |
|-----|-----------|
| 月 日 | 特記すべき発生なし |
| 月 日 | |
| 月 日 | |

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

| 実施日 | 対応者等 | 経緯・調査内容 | 調査結果 |
|-----|------|---------|------|
| 月 日 | | 特になし | |
| 月 日 | | | |

9 上（下）半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

| | |
|-------|--|
| 指定管理者 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用推進事業に関しては、現況で滞りなく進めており、利用者から概ね好評価をいただいている。植物管理については、特に除草作業に山野草等自然愛好関係団体との意見調整が今後も必要。除草時期などの見直しをしていくとともに、安全管理や来園者ニーズについては説明、理解をしていただく努力も必要。4月から入場者数のカウント方法を変更したが、より実数に近いカウントとなっている。上期に引き続き、事件・事故・苦情等は大きなものはなかったが、いただいた意見はなるべく反映、要望に答えられるものに対しては、速やかに対応していきたい。 |
| 施設所管課 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 植物管理の除草作業については、指定管理者が4月1日から自然系の専門員を配属し、山野草等自然愛好関係団体との意見調整を行っていく体制が整ったと感じられるが、今後の推移を注目していきたい。 ・ 今後、多様な要望等に対応しなければならない場面が多くなると思われるので速やかな対応を進めていただきたい。 |